

AD スコープ 聴診器

文書番号 A-1

【禁忌・禁止】

1. 本製品を改造、分解しないで下さい。
2. チューブが破損する恐れがあるので、折り曲げないで下さい。
3. 部品などに破損がある場合には使用しないで下さい。
4. チェストピースに衝撃や大きな音を与えないで下さい。
5. 聴診器を振り回さないで下さい。

【形状・構造及び原理等】

本製品は、人体に直接接触して生体音を拾うチェストピースとイヤータップ、耳管並びにチューブから成る聴診器である。
(代表例)

Adscope701 コンパチブルカーディオロジストスコープ



- ①バイノーラル ②イヤータップ ③耳管 ④チューブ
⑤チェストピース ⑥ダイアフラム ⑦リム ⑧ノンチルリング

【使用目的または効果】

1. 使用目的：生体音を直接聴診する機器である。
2. 性能 ベル型：第Ⅲ、第Ⅳ音、僧帽弁ランブルなどの低周波音
ダイアフラム型：コロトコフ音などの高周波音

(サスペンデッド型ダイアフラムについて)

チェストピースを皮膚に当てる強さにより、
低周波音と高周波音への切り替えが可能になります。

- ・低周波音：皮膚に軽く押し当てます。
- ・高周波音：皮膚に強く押し当てます。

【使用方法等】

① イヤータップの交換

- 取り外す場合はイヤータップをしっかりと引き抜いて下さい。
- 取り付けの場合は奥までしっかりと押し込んで下さい。



② バイノーラルの装着

耳管を正しい方向に挿入して下さい。(下図参照)

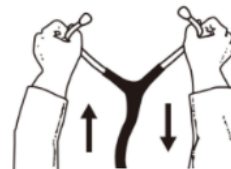


※注意

イヤータップを外した状態で装着しないこと。

③ バイノーラルの調整

(左右の調整)

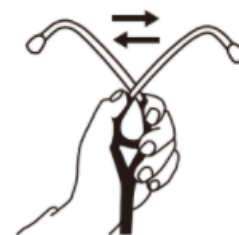


左右の耳管を持ち、
上下に動かして合わせて下さい。

※注意

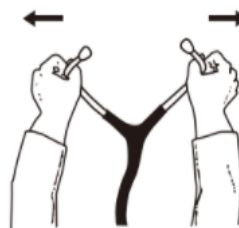
強すぎると中のスプリングと耳管が外れる場合があります。

(スプリングの調整)



(強くする方法)

耳管の締め付けが弱い場合は
センターコアの部分は片手で絞る。



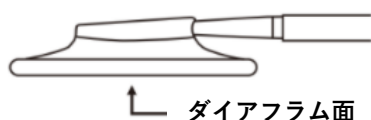
(弱くする方法)

耳管の締め付けが強い場合は
耳管を両手で広げる。

④ チェストピース

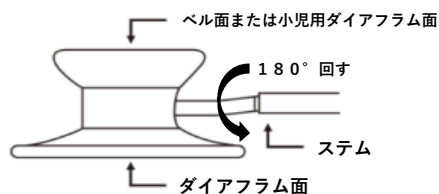
- ・シングル（片面）

ダイアフラム面を人体に当て聴診する。



- ・ダブル（両面）

使用する面を選択して聴診する。



（切り替え方法）

ステムを180°回して、ステムにある丸印で留める。

〔ベル面への変更方法〕 Adscope701,703 のみ

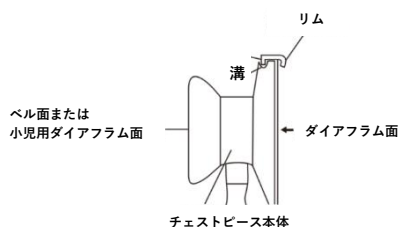
小児用ダイアフラム面は、付属のベル面に変更できます。



（変更方法）

ネジを回して小児用ダイアフラム面とベル面の部品を交換します。

⑤ リムとダイアフラムの交換方法



（取り外し方法）

リムの部分を指で引っ張り上げて、リムとダイアフラムを取り外す。



（取り付け方法）

ダイアフラムをリムにセットする。

リムの一部分をチェストピースの溝に差し込んで指先で少しずつ溝に入れて取り付ける。



【使用上の注意】

1. 使用中（イヤーチップを耳に当てた状態）、チェストピースに衝撃や音を加えると耳に障害をきたす恐れがあります。
2. 全ての部品が正しく確実にセットされていることを確認してから使用して下さい。
特にイヤーチップが正しくセットされているか注意して下さい。
3. 本製品を熱したり、溶かしたり、オイル等をつけないで下さい。
本製品を直射日光にさらさないで下さい。

【保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法：常温（室内）にて戸棚、ケース等にて保管。
2. 使用期間：3年間 自己認証（当社データ）による。

【保守・点検に係る事項】

1. 汚れた場合は、薄めた中性洗剤をつけた布等でふき取ってください。
2. 液体に浸したり、スチーム滅菌はしないでください。
滅菌が必要な場合はガス滅菌のみ可能です。
3. 部品交換は、AD スコープ専用部品のみ可能です。

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所】

ユーメド貿易株式会社（製造販売業者）

東京都台東区寿 1-11-11 杉山ビル

TEL：03-5830-3495 FAX：03-5830-3496

<http://www.adscope.co.jp>

（パーツ交換や修理のお問い合わせなどにご利用下さい）

